



キーワード: 博物館 文化遺産 文化財 資料保存 保存科学 文化財科学

このリストに掲載されている資料は、**人文科学図書館 KULiPコーナー**に配架してあります。

※一部学内他館のみで所蔵しているものがあります。

[]内の英数字をOPACに入力すると、該当資料のみを検索できます。

資料保存論

- [博物館資料保存論 / 石崎武志編著 講談社, 2012.](#)
博物館資料をどう保存すればいいのか。現場で求められている基礎知識を紹介。具体例から実践的に資料保存について学べます。

[BB08930903]

- [博物館資料の臨床保存学 / 神庭信幸著 武蔵野美術大学出版局, 2014.](#)
資料の保存で一番に挙げるべきなのは、長期間伝えられてきた現状を維持し、劣化等をこれ以上進めない事。診断・予防・修理が一体となった臨床保存を提言しています。

[BB15181001]

- [文化財保存環境学 / 三浦定俊, 佐野千絵, 木川りか著【第2版】朝倉書店, 2016.](#)
博物館の資料にとって、安全な保存環境を設計する方法を解説。改訂版。

[BB22653213]

- [文化財保存環境学 / 三浦定俊, 佐野千絵, 木川りか著 朝倉書店, 2004.](#)
博物館の資料にとって、安全な保存環境を設計する方法を解説。温湿度、光、生物、振動、災害、盗難など項目は多岐にわたっています。

[BA70098706]

- [人文系博物館資料保存論 / 青木豊編 雄山閣, 2013.](#)
博物館で資料はどのように保存されるのか？ 資料を後世に伝えるための基礎作業について、人文系博物館の事例から検討しています。

[BB12549044]

- [博物館資料保存論 / 本田光子, 森田稔編著 放送大学教育振興会, 2012.](#)
放送大学で放送されている、学芸員資格関連科目の教科書。

[BB08715944]

- [文化財保存学入門：感じとる智慧・つながる記憶 / 秋田貴廣編【丸善プラネット】丸善プラネット, 2012.](#) 
文化財保存学とはどんな学問分野か。保存、修復の各分野に携わる専門家が説き起こす入門書。
[BB09131756]

- [博物館資料取扱いガイドブック：文化財、美術品等梱包・輸送の手引き / 日本博物館協会編集【改訂版】ぎょうせい, 2016.](#) 
博物館資料を、実際に現場でどう取り扱うか。文化財取扱い実務を種別に紹介。改訂版。
[BB22311264]

- [博物館資料取扱いガイドブック：文化財、美術品等梱包・輸送の手引き / 日本博物館協会編集 ぎょうせい, 2012.](#) 
博物館資料を、実際に現場でどう取り扱うか。文化財の梱包といった実務上の知識を、絵画、陶芸といった種別ごとに紹介。
[BB09330388]

- [標本学：自然史標本の収集と管理 / 松浦啓一編著【第2版】東海大学出版会, 2014.](#) 
自然史系博物館における資料の取り扱い方法を紹介する。自然史系の資料の根幹となる標本について、詳しく紹介しています。(初版が自然科学図書館にあり)
[BB1462006X]

- [標本学：自然史標本の収集と管理 / 松浦啓一編著；国立科学博物館編, 2003.](#) 
上記コメント内の初版本
※自然科学系図書館で所蔵
[BA63949406]

- [標本の本：京都大学総合博物館の収蔵室から / 村松美賀子企画・構成・文 青幻舎, 2013.](#) 
自然史系博物館の資料と言えば標本です。標本の多様な姿、資料の収蔵保管の特徴や注意点などを、京大博物館の膨大な資料から分かり易く紹介。読むと自然史の魅力に引き込まれます。
[BB12207142]

- [和書のさまざま / 人間文化研究機構国文学研究資料館編 和泉書院, 2015.](#) 
国文学研究資料館の常設展示を基礎として、書誌学の基本的内容を提示。紙も形態もさまざまな和書の多彩な姿を紹介。
[BB18421225]

ブルーシールド、災害や盗難等からの保護

- [災害から文化財をまもる / 文化財保存修復学会編：三輪嘉六「ほか」講演 クバプロ, 2012.](#) 
資料保存では、災害への対処も重要な検討課題です。東日本大震災を受け、保存修復の立場から、改めて災害から文化財を守る方策についてまとめています。
[BB09302065]
- [「盗まれた世界の名画」美術館 / サイモン・フープト著：内藤憲吾訳 創元社, 2011.](#) 
文化財の盗難は古今東西例を問わない。特に絵画などの美術品の盗難は有名である。盗難と経済取引を巡る実相を取材した書。
[BB06644266]
- [美術品はなぜ盗まれるのか：ターナーを取り戻した学芸員の静かな闘い / サンディ・ネアン著：中山ゆかり訳 白水社, 2013.](#) 
美術品の盗難と取り戻すまでの経緯を、学芸員の視点から冷静に描き出す。文化財の価値と保存という理念を問いかけています。
[BB11843385]
- [災害と資料保存 / 日本図書館協会資料保存委員会編 日本図書館協会, 1997.](#) 
全国図書館大会分科会「災害と資料保存」の発表ほかをまとめた論集。資料保存の最大の敵となる災害に対してどのように対応すべきかを示しています。
[BA32041963]
- [文化財は守れるのか?：「阪神・淡路大震災の検証」 / 文化財保存修復学会編 クバプロ, 1999.](#) 
阪神・淡路大震災における文化財の救済活動を踏まえ、災害から文化財をどうすれば守れるのかを検証し考えています。
[BA4351776X]
- [災害文化の継承と創造 / 橋本裕之, 林勲男編 臨川書店, 2016.](#) 
東日本大震災からの復興過程で地域文化がどんな役割を果たしたのか。国立民族学博物館の、被災地での多様な実践の成果。災害にかかわる従来の文化研究の視野を拡張する試みとなっています。
[BB20920308]
- [テキスト文化遺産防災学 / 立命館大学「テキスト文化遺産防災学」刊行委員会著 学芸出版社, 2013.](#) 
文化遺産を火災、地震、洪水などの被害からいかに防ぐか。文化財の防災についてまとめた初のテキスト。
[BB12084960]

- [文化遺産防災学：「ことはじめ」篇 / 立命館大学文化遺産防災学「ことはじめ」篇出版委員会著【アドスリー】アドスリー, 2008.](#) 
文化遺産の防災はどうあるべきか、概要をまとめる。テキスト編とあわせて読みたい一書。
※総合・国際文化学図書館で所蔵 [BA87068277]

- [記憶をつなぐ：津波災害と文化遺産 / 日高真吾編 千里文化財団, 2012.](#) 
[BB10319291]

- [地震のあとで：熊本地震記録集 / 坂本顕子 \[ほか\] 編 熊本市現代美術館, 2018.](#) 
[BB26017021]

資料保存論：伝統技術と修復

- [文化財をまもる人たち / 文化財保存修復学会編 クバプロ, 2009.](#) 
毎回、保存修復の今を伝えるテーマを取り上げる「文化財の保存と修復」シリーズ。文化財の修復に携わる装こう分野や絵画、漆工といった現場では、後継者や材料・道具の不足など課題が山積しています。
[BA91625537]

- [美の修復：京都国立博物館文化財保存修理所創設10周年記念報告書 / 修理者協議会編集 修理者協議会, 1990.](#) 
日本で最初に設けられた、文化財保存修理所。文化財の保存修復作業の実際を報告。類書に『美を伝える』がある。
※自然科学系図書館で所蔵 [BN05602651]

- [美を伝える：京都国立博物館文化財保存修理所の現場から / 京都国立博物館編 京都新聞出版センター, 2011.](#) 
文化財の保存修復の現場から、資料を後世に伝える作業とその成果を、平明な文章と写真等で解説。『美の修復』の続編。
[BB06461492]

- [修復の理論 / チェーザレ・ブランディ著；池上英洋, 大竹秀実訳 三元社, 2005.](#) 
修復とは何か？ 科学技術や技法ではなく、芸術作品の修復に求められる基本的理論、理念を取りあげます。
※総合・国際文化学図書館で所蔵 [BA72951894]

- [壊れた仏像の声を聴く：文化財の保存と修復 / 藪内佐斗司著 KADOKAWA, 2015.](#)
古仏が今日も寺社に残されているのは、仏像を修復する専門家がいたから。災害等々で壊れた仏像を、修復家は信仰と保存の間で何を選択し、仏の姿をよみがえらせてきたかを紹介。
※総合・国際文化学図書館で所蔵 [BB19233865]
- [日本の表装 / 岩崎奈緒子, 森道彦編 アクティブKEI, 2016.](#)
[BB2281080X]
- [保存と修理の文化史 / 京都文化博物館編集 \[京都文化博物館\], \[2018\].](#)
[BB25472645]
- [何をどう残すのか? / 文化財保存修復学会編 クバプロ, 1999.](#)
[BA47486351]
- [写された国宝：日本における文化財写真の系譜 / 東京都写真美術館企画・監修 \[東京都写真美術館\], 2000.](#)
[BA52802836]
- [文化財としてのガラス乾板：写真が紡ぎなおす歴史像 / 久留島典子, 高橋則英, 山家浩樹編 勉誠出版, 2017.](#)
[BB23358401]
- [モネ、ゴッホ、ピカソも治療した絵のお医者さん：修復家・岩井希久子の仕事 / 岩井希久子著 美術出版社, 2013.](#)
[BB12701535]

資料保存論：保存科学、文化財科学

- [高松塚古墳は守れるか：保存科学の挑戦 / 毛利和雄著 日本放送出版協会, 2007.](#) 
国宝壁画の劣化が見つかり、石室の解体保存へと進みました。壁画が劣化した理由は何か。保存科学の最新知見や国内外の壁画保存の調査を踏まえた検証です。
[BA81337026]
- [見てわかる文化財のIPM / 文化財虫害研究所編 文化財虫害研究所, 2010.](#) 
文化財IPMとは何か。管理上の注意点などを分かり易くまとめたハンドブックです。
[BB04067605]
- [文化財保存科学ノート / 沢田正昭著【初版5刷】近未来社, 2005.](#) 
文化財保存科学の研究史と基本的研究方法を示したうえで、木・金属・石など材質ごとの保存処理方法や、遺跡の保存処理までを網羅したテキストです。
[BA86416323]
- [文化財の保存環境 / 国立文化財機構東京文化財研究所編 中央公論美術出版, 2011.](#) 
文化財を保存するための自然科学的な環境要件について解説し、資料のために、より良好な保存環境をつくり出し、維持管理する手法を解説。
[BB07551240]
- [文化財のための保存科学入門 / 京都造形芸術大学編【飛鳥企画】飛鳥企画, 2002.](#) 
文化財保存の科学的手法は数多く、専門特化しています。本書は保存科学の文化財への応用的側面を学ぶ際に、不可欠な入門書です。
[BA56784907]
- [文化財IPMの手引き / 三浦定俊編集 文化財虫菌害研究所, 2014.](#) 
文化財IPM(総合的有害生物管理)の全体像を示した図書。農業分野で提唱されましたが、文化財でも同様に、薬剤による燻蒸に頼り過ぎず、生物による資料への被害を抑制するかが問われています。
[BB16120217]
- [築何年?: 炭素で調べる古建築の年代研究 / 国立歴史民俗博物館, 坂本稔, 中尾七重編 吉川弘文館, 2015.](#) 
炭素年代測定法は、文化財の年代調査の重要な手法です。古建築への適用例から、より具体的に文化財がいつ作られ、いかに保存継承されてきたかが分かります。
[BB18268671]

- [古文化財の科学 / 山崎一雄著 思文閣出版, 1987.](#) 
古文化財の50年近くにおよぶ科学的研究成果をまとめる。正倉院宝物、装飾古墳、法隆寺壁画、源氏物語絵巻、緑釉陶器、銅鏡、銅鐸などの分析報告。
[BN01445256]

- [古美術を科学する : テクノロジーによる新発見 / 三浦定俊著 廣済堂出版, 2001.](#) 
[BA5424068X]

- [文化財をまもる / 江本義理著【改訂版】アグネ技術センター, 1997.](#) 
[BA35038331]

- [【参考: 研究集会報告】
文化財の保存に関する国際研究集会: 文化遺産調査資料集: 遺跡整備・活用研究集会:
保存科学研究集会: 文化的景観研究集会: 奈良国際シンポジウム: 文化遺産保護報告集](#) 
東京・奈良の国立文化財研究所によって例年、文化財関係の研究集会が開催されています。報告書は上記タイトルで検索のこと。なお文化財学講座研究室(文学部)では、文化財の専門書や雑誌を所蔵しています。利用希望者はお問い合わせください。
[<http://www.lit.kobe-u.ac.jp/geography/bunkazai.html#books>]